

大塚包装 ケーキ生地が付着しにくい「付着低減台紙」を開発 —水と油をはじく独自技術を活用—

大塚ホールディングス株式会社の子会社である大塚包装工業株式会社(本社:徳島県鳴門市、代表取締役社長:小松 喬一、以下「大塚包装」)は、このたび水・油をはじく、独自技術を活用した、ケーキ生地等が付着しにくい「付着低減台紙」を開発し、製品への導入を開始しました。

ケーキは時間を経るほど台紙に生地が付着しやすくなるため、消費者のストレス軽減やフードロス対策などが課題となっていました。

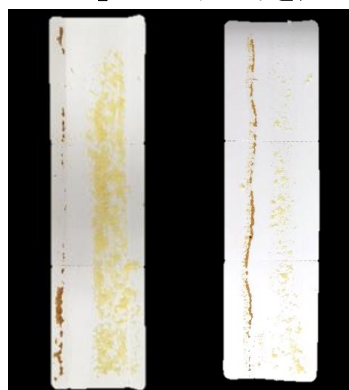
このたび開発した「付着低減台紙」は、台紙の食品接触面に水・油をはじく、大塚包装の独自技術である撥水撥油コート液を塗布することで、ケーキ生地の付着を低減できる製品です。社内試験^{*1}では、従来製品に比べ、生地の付着が大幅に削減されることを確認しました。また、環境に配慮した森林認証^{*2}を受けた紙を使用し、燃えるゴミとして廃棄可能です。

本製品は、多様な食品での応用を目指しており、山崎製パン株式会社が販売する「なが〜いロールケーキ ロールちゃん」に2018年12月1日より導入予定です。

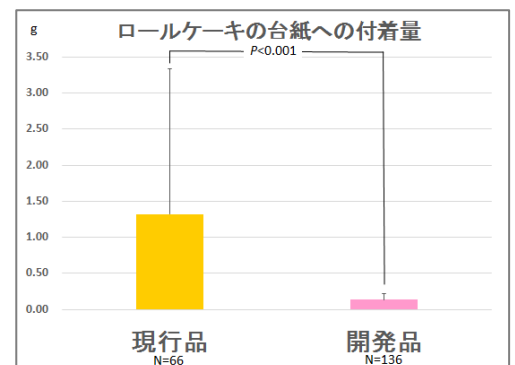
【ロールケーキを用いた社内試験】



なが〜いロールケーキ
ロールちゃん



現行品 開発品



大塚包装は、1912年に創立し、製品価値をより効果的に伝えられるパッケージづくりを目指して、企画・開発・製造・販売までを総合的に行っています。代表的な製品としては、改ざん防止箱、テープレス箱、冷凍食品用の超耐寒耐熱トレイ等があります。当社は、これからも顧客のニーズに応え、高品質・高機能なパッケージづくりに取り組んでまいります。

*1:山崎製パン株式会社の協力のもと、「なが〜いロールケーキ ロールちゃん ホイップクリーム」にて試験を実施

*2:独立した第三者機関が環境・経済・社会の3つの側面から一定の基準をもとに適切な森林経営が行われている森林または経営組織などを認証

製品概要

名	前	付着低減台紙
特	徴	<ul style="list-style-type: none"> ① 大塚包装の独自技術である撥水撥油コート液を活用 ② ケーキ以外にも、洋菓子関連の油染みを低減できる ③ 必要な部分のみに撥水撥油加工できる ④ 環境負荷を低減できる
製	造	大塚包装工業株式会社
販	売	

大塚包装工業株式会社 (Otsuka Packaging Ind. Co., Ltd.)

創	立	1912年2月1日
資	本	5,800万円
代	表	代表取締役社長 小松 喬一
本	社	〒772-8511 徳島県鳴門市大津町木津野字東辰巳1番地
従	業	338名(2017年12月31日現在)
事	業	包装企画、印刷紙器、美粧段ボールケース、プラスチック成形品、商業印刷の製造、販売
U	R	http://www.otsuka-housou.co.jp/

本製品に関するお問い合わせは、下記にお願いします。

「付着低減台紙」 大塚包装工業株式会社 開発課 TEL:088-677-8837